

2023年度 第406回教育研究審議会議事要録

日時 2023年7月4日（火）13:30～14:07
場所 E-701会議室
出席者 柳井学長、漆原副学長、上江洲副学長、内田副学長、後藤副学長、中本事務局長、武井外国語学部長、田村経済学部長、児玉文学部長、中村法学部長、中武国際環境工学部長、西田地域創生学群長、田島大学院社会システム研究科長、松永大学院マネジメント研究科長、寺田学生部長、狭間教務部長、廣渡基盤教育センター長、篠崎入試センター長、井上環境技術研究所長、二宮図書館長

配布資料

- 1-1 欠員補充申請書（国際環境工学部）
- 1-2 欠員補充申請書（国際環境工学部）
- 1-3 欠員補充申請書（国際環境工学部）
- 1-4 欠員補充申請書（環境技術研究所）
- 1-5 退職届（文学部）
- 2 基本的な感染対策を踏まえた「2024年度入学試験」実施方針
- 3 2024年度入試（2023年度に実施する入学試験）スケジュール（2023/6/28変更）
- 4 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第1号 教員の人事について

* 資料1-1のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、2024年3月31日付で退職する吉塚和治教授の後任として、化学プロセスに関する分野の担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料1-2のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、2023年7月31日付で退職する鈴木拓准教授の後任として、先進マテリアルに関する分野の担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料1-3のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、2024年3月31日付で退職する龍有二教授の後任として、建築設備工学、建築環境工学担当教員1名の欠員補充申請について提案。

● 公立大学のガバナンスコードでダイバーシティ社会への対応が謳われるようになった。これについて、欠員補充申請書の段階で言及するなど取組みを進めていかなければならない。民間企業の特
に外資系では取組みが進んでいる。ひびきのキャンパスは民間企業との連携を強めていかなければ
ならない。大学がダイバーシティ社会へ対応していくためには時間もかかるため、長期的な取組み
を行う必要がある。

○ 国際環境工学部は女性教員比率が低いと言われ続けているため、先生方も認識されている。欠員
補充申請書に文言として書き込む際も瑕疵があってはならない為、別途考える必要がある。人事制
度全般として議論していく必要がある。

● 既に多くの教育機関で、公募をかける際に女性の公募を推奨するような表現が見られる。こうい
った取組みを参考にしていきたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料 1-4 のとおり、環境技術研究所からの申請に基づき、2024 年 3 月 31 日付で退職する櫻井和朗教授の後任として、生命材料工学担当教員 1 名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料 1-5 のとおり、文学部からの申請に基づき、中山俊准教授の 2024 年 3 月 31 日付での退職について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 基本的な感染対策を踏まえた「2024 年度入学試験」実施方針について
- ② 2024 年度入試（2023 年度に実施する入学試験）スケジュールの変更について
- ③ 教員の海外出張について